

# フクビ 窯業系 不燃外装装飾部材 セミックス

## 施工上の注意

このたびは、フクビ製品「セミックス」をお買い上げくださいまして  
有難うございました。下記の施工説明書をよく御覧の上、正しく施工を行ってください。

### ■セミックス施工上の注意

#### ! 危険

●指定以外のビス・釘、接着剤、充填剤等にて施工しないでください。  
落下、割れ、クラックその他のトラブルの原因になります。

●高さ13mを越える建築物には施工しないでください。

強風などにより破損、落下し、下にいる人が大ケガをするおそれがあります。

●木下地などのないところへ施工しないでください。

外壁材のみに取付けると、保持力不足により製品が落下し、下にいる  
人が大ケガをするおそれがあります。

●製品に足を掛けたり、物を立て掛けたりしないでください。

製品または物が落下し、下にいる人が大ケガをするおそれがあります。  
また、割れや欠け・塗装のはがれの原因ともなります。

●ノコ刃には必ず窯業系サイディング用ダイヤモンドソーを使用してください。

切断時には、防塵マスク・安全メガネなどの保護具を着用の上、集塵機付きタイプの電動丸鋸を使用してください。チップソーなどを使用すると、刃こぼれなどが発生しやすくケガをする原因となりますのでおやめください。また、取扱いの際に製品に傷付けないよう注意してください。

#### ! 注意

●ALC壁には直接、釘で取付けないでください。

ALC壁の場合、付属の釘では十分な強度が得られず、製品が落下し、  
下にいる人が大ケガをするおそれがあります。

●モルタル壁へ埋込まないでください。

製品の破損の発生や裏面からの吸水により、凍害や塗膜はがれ・カ  
ビなどの原因となります。モルタル壁施工後に留め突けてください。

●鉄骨造の場合、梁や柱などの構造部材に直接取付けないでください。

鋼材の動きにより、製品に割れや欠けが発生するおそれがあります。  
捨張合板や木綿縁に取付けてください。

●下地・外壁は不陸や反りの少ない平滑な仕上げとして施工してください。

製品を取付ける下地・外壁に不陸・反りがあると、製品の割れやクラックの  
原因となります。

●裏面から雨・水のかかる場所、常時水のかかる場所や、水蒸  
気の発生する場所へは施工しないでください。

裏面からの吸水、異常な水分や熱の影響により、吸水や乾燥などの過酷  
な条件となり、ソリ・凍害・割れやその他のトラブルの原因になります。

●サッシ下部・換気フード下部は水切を施工してください。

サッシ外面やフード外面の伝い水、換気フード内の結露水などにより、  
その下部にある製品の汚れの原因となります。また、寒冷地では製品  
表面に氷着して凍害などの原因となります。

●ジョイント部は突き付けて施工しないでください。

施工後のクラック発生、および毛細管現象により吸水し、凍害の原因  
となります。

●床面への埋込み施工や土台水切などへの突き付け施工は  
しないでください。

製品小口面より吸水し、凍害や塗膜はがれ、カビなどの原因となりま  
す。床面や土台水切面から10mm以上隙間をあけて施工してください。

●保管時は屋内の平らなしっかりとした場所に置いてください。

製品の割れや欠けの原因となります。やむを得ず屋外に置く場合は、  
防水シートなどで覆って雨や飛沫のかからないように保護してください。

●地面に直接置かないでください。

●梱包時で1m以上積み重ねないでください。

●壁に立て掛けて置かないようにしてください。

●持ち運びは小端立てにして運んでください。

●特殊環境地域（温泉場・焼却場・特殊ガス・熱・酸・  
アルカリ・塩類を発生する地域や、工場・沿岸地  
区・湖・河川の周辺）では施工しないでください。

塗膜剥離、割れ、クラックその他のトラブルの原因になります。

### ■施工手順

#### 1. 下地(または外壁)の調整

外表面の取付け部分は、できる限り不陸の少ない平滑な仕上げと  
してください。不陸が大きいと、製品の波打ちや割れ、欠けなどの  
原因となります。

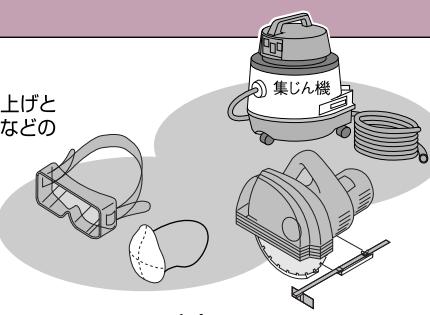
#### 2. 切断

施工図などに合わせ、窯業系サイディング用ダイヤモンド  
ソーにて切断します。

#### 3. 切断小口シーラー処理

現場での切断面のバリや埃を除去した後、切断小口にシーラー処理を  
施してください。また、塗装品で施工後小口が見える部分にはシーラー  
処理後、タッチアップ塗料を塗布してください。

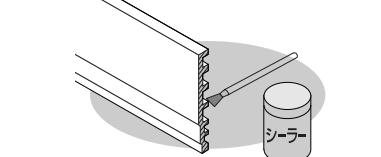
**△注意** ●シーラーは弊社指定のシーラーCS-1を使用してください。  
●シーラーCS-1の使用上の注意を必ずお読みの上、ご使用ください。



#### 4. 下穴加工

製品には、必ず釘・ビス径より0.5mm大きい下穴を開けてください。  
間隔は木下地間隔に合わせ、300~455mm以内とし、  
製品高さ100mm以上の場合は上下2列、100mm未満の場合は  
千鳥としてください。

**△注意** ●製品端部から30mm離して下穴を開けてください。30mm  
未満の場合、釘・ビス打ちの際、割れの原因になります。



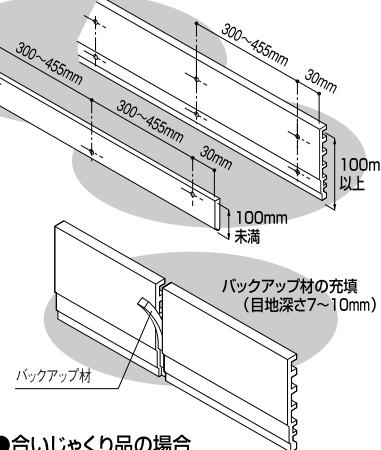
#### 5. ジョイント部のシーリング バックアップ貼付け

本体同士、または出隅などの役物と本体のジョイント部分には付属  
のバックアップ材を製品断面小口に貼付けてください。

合いまじり品については、本体同士の合いまじり部を隙間なく  
しっかりと重ねてください。(バックアップ材は必要ありません。)

出隅などの合いまじりされていない役物と本体とのジョイント  
部分は、本体の合いまじり部を切断し、シーラー処理を施してか  
らバックアップ材を貼付けてください。

\*セラジエルカなど、一部の製品にはバックアップ材を同梱しておりません。  
現場にて別途E-PS丸棒φ9などをご用意ください。

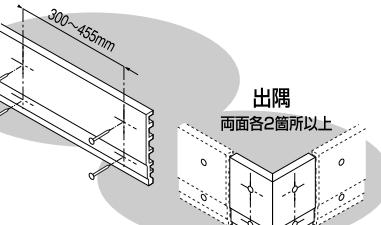


#### 6. 釘止め・ビス止め

外壁材仕上げ後、木下地位置を確認の上、付属の釘・ビスにて間隔300  
~455mm以内、上下2列または千鳥に留め付けてください。

出入隅は片面2本、計4本以上留め付けてください。万一釘頭  
の塗装がはがれた場合は専用タッチアップ(別売)にて釘頭を  
補修してください。

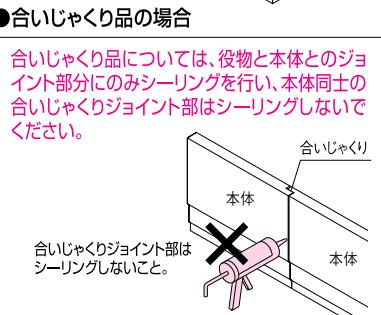
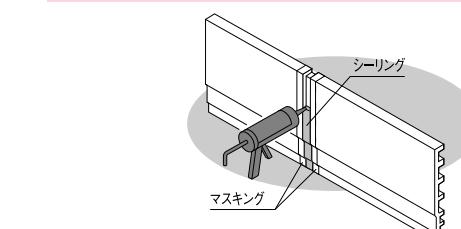
**△注意** ●釘・ビス止め製品を接着施工しないでください。下地の  
変形の影響を強く受け製品が割れる恐れがあります。



#### 7. ジョイント部のシーリング処理

本体同士、または出隅などの役物と本体とのジョイントの断面小口に専用  
プライマーを塗布した後、シーリング処理してください。

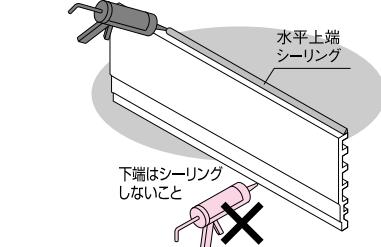
**△注意** ●必ずフクビ専用シーリング(別売)を使用してください。



#### 8. 水平部位上端のシーリング処理

水平部位(幕板など)の上端には、積雪の恐れのない場合でも、必ず  
シーリング処理などを施してください。

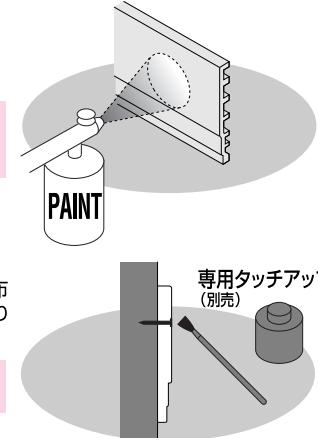
**△注意** ●製品下端にはシーリングをしてください。



#### 9. 現場塗装(シーラー品)

シーラー品はセミックス適性塗料にて現場塗装を行ってください。  
また、各塗料メーカーの塗装仕様に従って塗装してください。

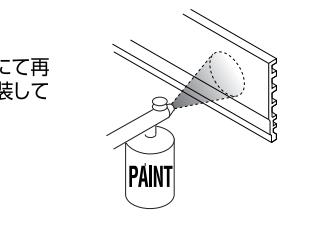
**△注意** ●シーラー品は施工後すみやかに上塗りを施してください。屋外に  
放置しますと、上塗りの密着性が悪くなる場合があります。



#### 10. 現場タッチアップ塗装(カラー品)

釘頭の周りなどに付いた小さな傷には、その傷のみに小筆でタッチアップを塗布  
して補修することを厳守ください。広範囲に塗りすぎると跡が目立ち、仕上がり  
が悪くなります。

**△注意** ●必ずフクビ専用タッチアップ(別売)を使用してください。



### ■施工後のメンテナンス

#### 定期的な再塗装

シーラー品、カラー品を問わず、定期的に再塗装が必要です。弊社推奨塗料にて再  
塗装を行ってください。また、各塗料の使用上の注意をよくお読みの上、塗装して  
ください。

### ■積雪地・寒冷地における施工・使用制限について

#### 水切の取付け

水平部位で、積雪のある幕板などには、上端に必ず水切を取付けてください。(裏面の参考納まり図参照)

●下記の地域においては、凍害等のおそれがありますので、施工・使用制限を必ずご確認ください。

#### ■積雪地・寒冷地該当地域

該当県名	該当地域
北海道・青森県・秋田県・山形県・新潟県・長野県・富山県・石川県・福井県・山梨県	全域
岩手県	宮古市、大船渡市、一関市、陸前高田市、釜石市、平泉市、大東町、三陸町、田老町を除く地域
宮城県	栗駒町、一迫町、鶯沢町、栗原町(旧・花山村)
福島県	いわき市、広野町、楢葉町、富岡町、大熊町、双葉町を除く地域
栃木県	日光市、足尾市、栗山市、塩原村
群馬県	長野原町、嬬恋村、草津町、六合村、白沢村、利根村、片品村、川湯村、水上町
岐阜県	高山市、丹生川村、清見村、荘川村、白川村、宮村、久々野町、朝日村、高根村、古川町、国府町、河合村、上宝村
滋賀県	彦根市以北
京都府	園部町、京北町周辺以北
兵庫県	和田山以北
紀伊山地・中国山地・四国山地・九州山地	山間部

#### ■積雪地・寒冷地マップ



積雪地・寒冷地	水切施工必要
●柱(水平使い)	●ルーバーパネル
●まくい全種	
●セラジエルカ全種	

▶ 裏面につづく

